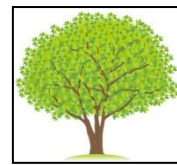


サーチ・ザ・ツリー

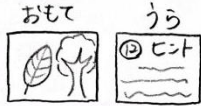
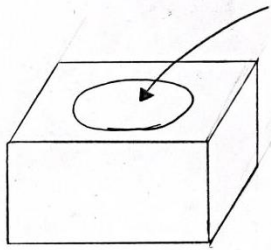


活動場所	自然の家周辺	自然の家にあるもの	樹木カード、ホワイトボード、ボックス、探検バック（最大50個）
所要時間	0.5～1時間 (問題数により変更可)	利用者で用意するもの	筆記用具（紙で行う場合のみ）、探検バック（50個以上必要な場合）
人数	箱…100名程度 ワークシート…200名程度	活動時の服装	帽子

普段なにげなく見ている木ですが、よく見るとそれぞれに特徴があります。葉の形が違ったり、木の皮に特徴があったり、同じ種類の木でも1本1本違いがあります。このプログラムはそのような木の違いや特徴に注目し、普段気付かないところに気付けるものです。また写真とヒントを元に、その木がどこにあるかみんなで協力して探しに行くため、集団行動をとることの大切さについても学ぶことができます。

サーチ・ザ・ツリー

① 箱からカードを
1まい引きます。



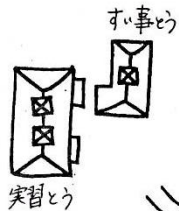
② ヒントや写真を
見てカードに書
かれた木を
さがしましょう。



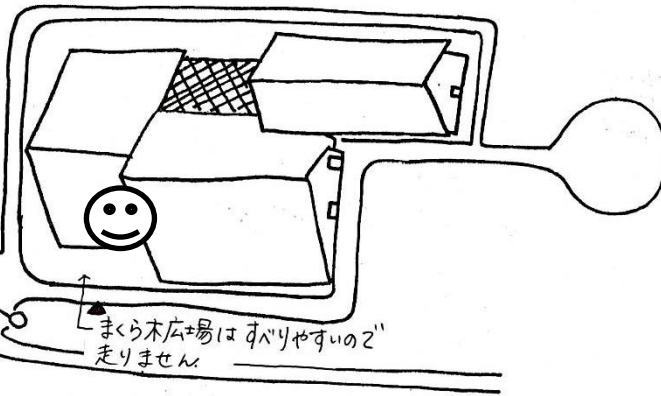
③ 自然の家の木には
名札がついています。
その名札を見て木の
名前をかくにんします。

④ カードに書かれた木の
名前が分かったら、
まくら木広場にいる先生に
答えを言いに行こう。

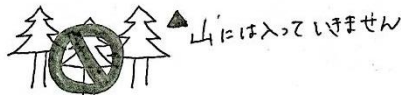
▲川のしりには行きません



▲実習どうより
先には行きません



▲おほかには
行きません



▲山には入っていきません

とくに大切なこと

- ① 班でまとまって、全員でさがしましょう。
- ② 班のみんなでまくら木広場にいる先生に答えを言いに行きましょう。
- ③ まくら木広場はすべりやすいので注意しましょう。
- ④ 決められた場所の中で活動しましょう。
- ⑤ かねが始まりと終わりの合図です。よく聞いて活動しましょう。

1. 学習内容

めざすもの（評価）	関連教科	学び（単元）
・葛川にある植物について探したり、さわったりする中で、植物の特徴や違いについて着目し、それらを関係付けさせて調べる。活動を通して知識や技能をつけることができる。	理科	4年「あたたかくなると」 「暑くなると」 「すずしくなると」 「寒くなると」

2. ポイント

ア) 活動前

- ・箱を使い、カードを引いて活動を行う場合、筆記用具は不要。ワークシートを使い活動を行う場合、筆記用具は班に1つ必要。また、ワークシートで行う場合に使用する探検バックは最大50個貸し出し可能。それ以上必要な場合は、持参する。

イ) 活動中

- ・箱を使い、カードを引いて活動を行う場合、答え合わせはまくら木広場で行う。
- ・ワークシートを使う場合は、活動の最後に集合して答え合わせを行う。
- ・活動範囲を守って活動させること。
- ・カードは折ったりせず大切に扱うよう指導する。
- ・班でまとまって活動させる。
- ・小雨の日や雨上がりは枕木広場が滑りやすくなる。走らないように指導する。
- ・小雨程度であれば実施できるが、雨がひどく実施不可能な場合は室内でサーチ・ザ・ツリーDeビンゴとして実施することができる。

【手順】

- ①指導者がスクリーン等を使い、樹木を紹介する。子どもはワークシートに樹木の名前を記入する。
- ②子どもたちは紹介された中から好きな樹木を選び、各自ビンゴの表に樹木の名前を記入する。
- ③箱に入れたカードを引いてビンゴゲームを行う。

ウ) 活動後

- ・カードは返しに来るよう指示する。
- ・忘れものがないよう最終確認する。

3. 安全対策について

--